

2,009年7月号
かわらばん
2,009年7月7日発行
森を守り育てる会

もいのにぎわい通信 もいもりあそび隊

6月27日定例活動報告

2009年度 第3回定例作業

日時: 2009年6月27日(土)9:30-15:00(一般10:00-15:00)

場所: 小山町 観音地

天候: 曇り 気温 35℃ 湿度 40% 南東よりの風~2m時々5m

参加者: 54名 家族参加 16(子供 23人、大人 31人)

活動記録

9:00 地元の方:刈払機を使った除草作業、先月の続き(A,Cエリア)

9:45 親子受付

10:00 作業手順の確認等/地元の方:休憩(飲み物)

10:15 刈払機を使った除草作業

10:30 持ち寄った苗を植える(コナラ、カリン、ヒョウタン、アサガオ、ヒマワリ)
タープテントの設営とみどりのトンネルにネットを張る

11:30 休憩(スイカ、飲み物)参加者全員

懇談 赤道付け替えについて:地元の方意見交換

生物多様性モデル事業申請と千の苗プロジェクトについて

12:00 地元の方:解散 昼食(木陰のある所)

13:30 果樹に堆肥を施す

14:30 休憩(アイス)千の苗プロジェクトの説明と協力について

14:40 写真撮影片付け

15:00 解散

活動報告

朝から風もなくだるような暑さ。熱中症などならないように気をつけながらやりましょうという注意で開始しました。

◇まずは、持ち寄ったコナラ、カリン、ヒョウタン、アサガオ、ヒマワリ、の苗を親子参加者で植えました。コナラは去年拾ったドングリを各家庭で育てたものです。大事に育てられた苗が元気に育ってほしいものです。

◇地元の方々は9:00から作業されていましたが引き続きA、B区域を刈払機を使って除草しました。中でも古木さんは地元の方々に混じって刈払機を使い、講習会が役にたっているところを見せつけました。除草中にマムシをみつけたので退治しましたが、今後も注意が必要です。

◇11:30には休みにしてみんなでスイカを食べました。カブトムシにもスイカの残りを分けてあげ



ました。昼食は、森さんと和田さんが提供してくれたタープと杉の木陰とゴーヤの棚にタープをかけて作った日陰とで3か所に分かれて摂りました。健康管理のためにも日陰を工夫して作るのが今後も重要です。梅雨の晴れ間とはいえ、この夏一番の猛暑日となった定例活動でした。ご参加された皆様、大変お疲れ様でした。



★ 森もりあそび隊の出来事 ★



◎ 草刈中にマムシが出て皆びっくり!

すぐに危険がないように刈り払い機で首チョッキン!! 怖いもの見たさで近づいた子どもたちの中にはその頭を持って帰りたいという子ども・・・詳しい人の話によると・・・死んでも毒は体から出るから触るのは危険です!

★ ついでにマムシに詳しくなろう!・・・マムシは1匹みたらもう1匹が近くにいることがあるから気をつけろ~夫婦なんだから! マムシは卵胎生、おなかの中でふ化して赤ちゃんを産むよ! 鎖のように見える模様と頭が三角なのが特徴で、夜行性。マムシに噛まれると毒で死亡することもあるから長ズボンと長靴で防いでね。一番大事なこと・・・マムシは脅かさなければ噛み付きません。見つけたらそっとその場を離れてね!



◎ 子どもが入れる大きな穴を掘りました!・・・何の穴?!

最後には葉っぱを集めて穴を隠し、掘った子どもも5~6人で手をつないで穴の周りを囲んで一斉に穴に飛び込む姿はとて楽しそうでした。最後に穴を埋める時、食べたスイカの皮を埋めてコンポスト穴に大変身!



午後からは苗に肥料を足したり、これからの乾燥防止のために、刈った草を苗の根元にかけてたり、モミをかけたりしました。また前回に散策路の境界用に丸太を配置しましたが、これを少し掘り下げ動かないように設置しました。お子さんもうけっこう活躍して満足気でしたし、これでお子さんが乗ったくらいではころがることなく安全です。

★ お知らせ ホームページもご覧下さい → <http://www.g-cycle.org/>

・ 次回定例作業ともりもりあそび隊は、7月28日(土)雨天の場合は29日(日)です。

・ もりもりあそび隊では8月夏休み真最中に楽しい行事を計画しています。

・ 7月14日~20日 県立博物館の生物多様性企画展にパネル展示します。

・ 千葉市谷津田保全条例に基づく保全協定を締結

H21年4月1日から5年間、斜面林の部分を土地所有者の土地改良区と千葉市長との間で、谷津田保全協定を結びました。無断で土地を改変したり動植物を採ったりできなくなりました。観察や出会わせたい生き物は「リリース」してあげましょう。

・ 6/28(日)午後、千葉県森林課長の伊藤様が現地に来られアドバイスをいただきました。

